

埼玉医科大学雑誌

第29巻 第1号

平成14年1月

目次

原 著

- 脳ドックの意義 —特に未破裂脳動脈瘤の検出率の検討— ……大森 重宏, 岡田 慶一
島田 祥士 …… 1
- Transforming Growth Factor-beta (TGF- β) との拮抗作用による Hepatocyte Growth Factor (HGF) の
抗腎線維化作用の検討 ……井上 勉 …… 13
- ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体 α (PPAR α) の培養内皮細胞における Cu^{2+} Zn^{2+} -SOD,
 Mn^{2+} -SOD, NADPH オキシダーゼへの作用 ……後藤 誠一, 井上 郁夫
林 健二 …… 27
- 糸球体硬化症モデルラットにおける腎障害発症機序に関する検討
……………今井 比呂恵 …… 35

特 別 講 演

- 核内レセプターによる転写制御機構 —Coactivator と Corepressor の分子機構と生理作用—
……………黒川 理樹 …… 51
- ハンセン病の疾患感受性と病型形成に関わる免疫機構 ……大山 秀樹 …… 52
- 当科における不妊治療・・・基礎研究から臨床応用まで ……野田 洋一 …… 53
- mRNA 合成速度の分子スイッチ —細胞分化, 癌化, およびウイルス感染との関連
……………和田 忠志 …… 54
- 遺伝子治療の現状とベクターの開発 ……三谷 幸之介 …… 55
- 癌の化学療法と展望 ……西條 長宏 …… 56

第28回埼玉医科大学医学会総会

- 第4回公開シンポジウム …… 57
- ゲノムからみた医学 —埼玉医科大学ゲノム医学研究センター開設を記念して—
- ゲノム医学研究の目指すもの ……村松 正實 …… 59
- マウスゲノムエンサイクロペディア ……林崎 良英 …… 64
- 多因子疾患における疾患感受性遺伝子のポジショナルクローニング -NIDDM1 を例にして
……………堀川 幸男 …… 77
- 癌の機能ゲノミクス解析 ……油谷 浩幸 …… 85
- ゲノム研究の倫理的側面 —埼玉医科大学倫理委員会における審議の実情と今後の問題点
……………山内 俊雄 …… 92
- 会 報・会 則 …… 98

Thesis

- フェニルヒドロキノンの脱色素作用およびそのメラノサイト傷害の発現機序に関する実験病理学的研究
……………田山 邦昭 …… T1